

株式会社 テルベ

民間企業の立場からノーマライゼーションを推進

障害者の雇用の促進等に関する法律に基づく、株式会社セブン&アイ・ホールディングスの特例子会社として平成6年に設立。平成13年9月から、学校・町内会・ボランティア団体などを対象に、会社見学・車いす体験・「心のバリアフリー」についての講演活動などを会社として積極的に実施することで、ノーマライゼーションの理念を発信し、障がい者に対する正しい理解や支援の輪を広げている。また、後継者の育成を見据えて、講演を行う障がい当事者一人一人が自らのスキルアップにも取り組んでいる。

活動の積極性及び将来性、障がい者の自立と社会参加を支援するために企業が取り組む活動としてひとつのモデルになりうることで高く評価された。

▲学校等での講演、車いす体験、会社見学などを積極的に実施

受賞者の声

北海道福祉のまちづくり賞をいただき、誠にありがとうございました。今後とも障がいの有無にかかわらず、誰もが地域社会に共に生きるというノーマライゼーション理念の発信により一層努めてまいります。

所在地：北見市富里222番地1

デ コ 杖



楽しみながら作る、気持ちを明るくする自分だけの杖

「杖だっておしゃれに持ち歩きたい！」をコンセプトに、今までの杖の概念にはない可愛らしさ、明るさ、楽しさがある杖。杖そのものが鮮やかな発色で人目を引くデザインであるだけでなく、シール等により装飾（デコレーション）することで、楽しみながら自分だけの杖を作ることができる。

杖のマイナスイメージを払拭するだけでなく使用者の気持ちも明るくするという着眼点、自分だけの杖を作ることができる独創性及びコミュニケーションツールとしての可能性が評価された。



▲明るい杖で気持ちも明るく！



▲鮮やかな発色と人目を引くデザイン

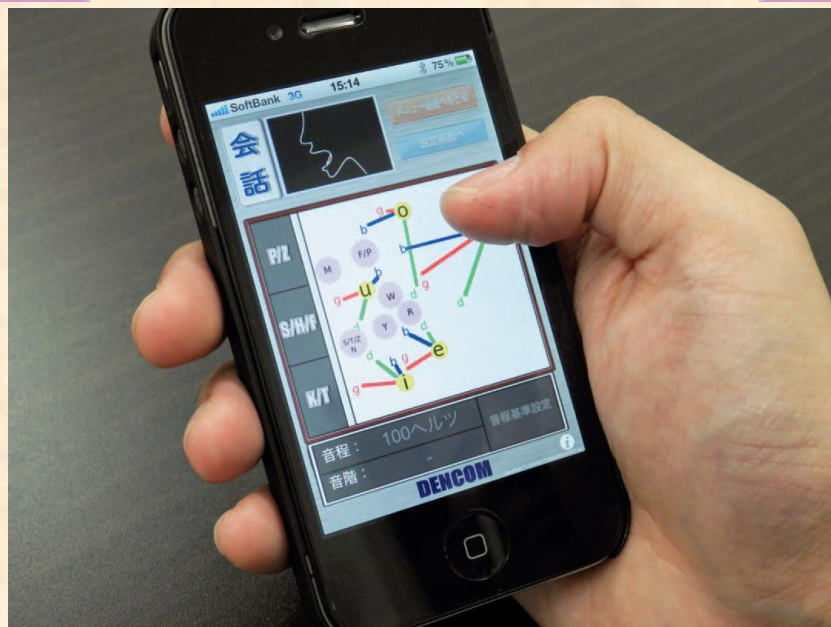


受賞者の声

今回の受賞大変光栄に存じます。「杖だって可愛いのが欲しい」の声を元に杖であっても明るく楽しいコミュニケーションツールとして活用。受賞を機に「日本の福祉を可愛く」旋風を巻き起こしたいと思えます。

制作者：mvp creative japan
所在地：札幌市中央区北2条東1丁目3番3号

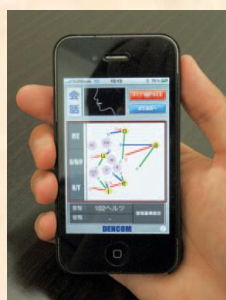
音声生成アプリ・ゆびで話そう



声の不自由な方の会話を支援するアプリケーション

スマートフォンなど携帯端末の画面を指でなぞることでリアルタイムに音声生成ができるアプリケーション・ソフトウェア。発声課程における舌・あごなどの動き（構音運動）が携帯端末の画面に軌跡として表現され、それを指でなぞることで音声生成される。おはよう、おやすみなどの簡単な日常会話、痛い、寒いなどのとっさに伝えたい言葉を伝えるのに有効である。

類似の商品がない独自性、安価なアプリケーションのダウンロード販売という販売形態による利用のしやすさ、今後における機能の充実や広がりなど将来の可能性が高く評価された。



▲ iPhoneなどiOS環境下で動作



▲ iPad miniでの使用風景

受賞者の声

平成26年度北海道福祉のまちづくり賞の受賞、大変光栄に存じます。これからも弊社では、本アプリも含め、様々な発話障がいのある方々を支援できる福祉製品の技術開発に取り組んでいきたいと考えております。

制作者：株式会社 電制
所在地：江別市工業町8番地の13